

TITONE A-110、TITONE A-120 比較表

1. 特徴

A-110: 水分散に優れており、製紙用途を中心に幅広く使用されております。

A-120: A-110 の焼成試薬低減品で製紙用途や電子材料にも使用されております。

2. 基本特性

項目	TITONE A-110	TITONE A-120
二酸化チタン (%)	98.0以上	98.0以上
表面処理剤	なし(乾式品)	なし(乾式品)
一次粒子径 (μm)	0.15	0.15
加熱減量 (%)	1.0以下	1.0以下
比抵抗 ($\Omega\cdot\text{cm}$)	2,000以上	1,000以上
pH	6.0~8.0	6.0~8.0
比表面積 (m^2/g)	8.0~12.0	8.0~12.0

堺化学工業株式会社

無機材料営業部 東京営業課 : 東京都千代田区岩本町2丁目3番3号 サイマックス岩本町ビル
TEL 03-5283-3722
大阪営業課 : 大阪府堺市堺区戎島町5丁2番地
TEL 072-223-4155